

東京座談会ゲストスピーカー

鎌倉 珠美(カマクラ タマミ) 先生 東京プロゼミ 1 期生

社会保険労務士法人エール 代表。特定社会保険労務士。

神奈川県横浜市出身。大学卒業後、同じ業種で大企業、中小企業に勤務した経験から、企業規模の違いによる労務管理に興味を持ったことがきっかけで社労士になる。

横浜市で社労士法人を立ち上げ、現在では13名体制（内社会保険労務士8名）の事務所へと成長させる。モットーは、手続きとコンサルティングを一体化したきめ細かいサービスの提供であり、お客様からの信頼も厚い。二児の母でもある。

鎌田 浩司(カマタ コウジ) 先生 東京プロゼミ 12 期生

人事オフィスひまわり代表。 特定社会保険労務士。

2008年社労士試験合格。2009年開業一般企業の営業担当を経て、社労士として独立開業。2011年4月より、「人事オフィスひまわり」で社労士受験生向け人気ブログの「ひまわり先生」こと酒井明日子先生と夫婦で社労士事務所を設立。現在二人で活躍中。給与計算、労働保険手続きはもちろん社員教育の助成金からの正社員登用につながる助成金申請代行など様々な分野から中小企業の支援にあたり、その傍ら独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構の「高齢者雇用アドバイザー」も務めている。

菅原浩紀(スガワラ ヒロキ) 先生 東京プロゼミ 14 期生

サンライズ社会保険労務士法人 代表。社会保険労務士。

山形県鶴岡市出身。大学卒業後、三菱地所株式会社で投資営業を主体に従事、その後郷里山形県鶴岡市に戻り、独ボッシュ系メーカー人事部門マネージャーとして、労働組合の折衝を含む人事労務業務全般の運営に携わる。社会保険労務士試験に合格後、東京プロゼミに夜行バスで鶴岡から通い、まずは地元で開業。東京プロゼミ同期の引間佳子先生をパートナーに社労士法人を設立し、横浜オフィスを開設する。サラリーマン時代の営業経験で培った顧客志向精神と、労働組合対応等の紛争折衝能力を二大エンジンに、鋭意拡販中。

引間佳子(ヒキマ ケイコ) 先生 東京プロゼミ 14 期生

サンライズ社会保険労務士法人 副代表。特定社会保険労務士。

東京都出身。大学卒業後、人材サービスの仕事に携わり、労務管理に目覚めるも出産・子育てで一時キャリアを中断。復帰後に外資系の法律事務所にて総務・人事の仕事をしたがら社労士の資格を取得する。開業後、東京プロゼミで同期だった菅原浩紀先生とコンビを組み山形と横浜 2 拠点で社労士法人を設立。横浜～山形と離れた環境でもスタッフとの絆とITを活用しながら1・2号業務を中心とし企業の人事・労務全般をサポート。お客様からも絶大な信頼を得ている。チャレンジングな環境が大好きで、過去の一時期に乗馬を極めようとしていた。